

令和2年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率報告書

健全化判断比率

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	7.6	20.0
(11.25)	(16.25)	(25.0)	(350.0)

- 備考1 負数（黒字）となる場合は「－」で表示していますが、実質赤字比率は△10.62%、連結実質赤字比率は△17.14%となっています。
- 2 早期健全化基準を括弧内に記載しています。

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
東越谷土地区画整理特別会計	—	20.0
七左第一土地区画整理特別会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0
公共下水道事業会計	—	20.0

- 備考 負数（剰余）となる場合は「－」で表示していますが、東越谷土地区画整理特別会計は、△1,216,855.5%、七左第一土地区画整理特別会計は、△6,893,900.0%、病院事業会計は、△9.6%、公共下水道事業会計は、△13.5%となっています。